

紀の水



和歌山市管工事業協同組合



URL <https://w-kankoji.com/>
E-mail:wakayama@w-kankoji.com



- 目次 -

新年のご挨拶	理事長 根田 佳幸	… 1
//	全国管工事業協同組合連合会	
//	会長 藤川 幸造	… 2
//	顧問 山下直也	… 3
//	顧問 遠藤富士雄	… 4
//	青年部会長 齊藤 寛史	… 5
役員からの年賀状		… 6
役員会報告		… 8
組合の動き		… 10
青年部の動き		… 11
玉ちゃんはみた!		… 12
雑学の泉		… 14

組合だより 紀の水

発行 和歌山市管工事業協同組合

理事長 根田 佳幸

編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町 12

TEL(073) 436-6801

FAX(073) 436-6804



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 根田佳幸

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から組合事業にご理解とご協力を頂いていることにつきまして、厚くお礼申し上げます。

昨年は、1月1日に能登地方に震度7の地震が発生し、衝撃がはしりました。水道管の災害復旧に組合員の皆様のご協力を頂き、和歌山県の代表として我々の組合からも3班出動いたしました。災害復旧ならではのぶつけ本番、慣れない土地、積雪地域等々初めてづくしの条件の中、天候にも恵まれ素晴らしい成果をあげられたこと。また、無事故でご帰還されたことを改めまして厚くお礼申し上げます。

さて、当業界に限らず人材不足の状態が続いています。建設業や設備業界においては、週休二日や就業改善をしてもなかなか人材が集まらないと聞いております。しかしながら我々管工事業界においても世の中には、無くてはならない職種です。職人の数が減れば、希少価値も出てきます。当然、単価も上がるでしょう。波というものは、頂点もあれば下点もあります。少々荒い考え方ですがこうした困難な状況の時こそ、私達は一致団結して働きやすい環境作りに取り組み一歩ずつ進んでいこうではありませんか。

昨年は、色々なスポーツ選手が被災地の方々をはじめ皆様を勇気づけてくれました。大谷選手においては、普段野球を見ない人までも引きつけました。今年は、どんな出来事が皆様を引きつけ勇気と希望を与えてくれるのか楽しみです。

今年が皆様にとって素晴らしい1年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

能登半島地震での教訓を踏まえ
より円滑な復旧支援体制を進めよう

全国管工事業協同組合連合会

会長 藤川 幸造

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、ちょうど1年前の令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、水道施設の耐震化の進んでいない半島先端部で発生したために、水道システムの全てのプロセスで機能停止に陥るなど、甚大な被害をもたらしました。全管連では応援水道事業体の要請により、全国から117団体が被災地に駆け付け、延べ作業日数約2,500日、約1万6千人が厳しい環境下で懸命に応急復旧活動に従事し、まさに総力を挙げて取り組んでまいりました。一方、その過程で水道事業における災害復旧のあり方や管路の耐震化の考え方について改めて課題認識を新たにしたところです。

とりわけ実感したのが、水道復旧を迅速に進めるための制度面・ルール面の課題です。

具体的には、全管連傘下の組合員は準備していても、自治体によっては支援に行けないところがあり、そのために組合員も現地でお手伝いできないというケースもありました。また、石川県から応援要請があっても費用負担についてのケアがなく、それで現地に入るのを逡巡する自治体もありました。この間、「業者が足りないから復旧が遅れている」といった報道に触れて、忸怩たる思いがありました。何より我々が迅速に現地に入れるようなシステムなりルールの変更が必要と強く感じています。

こうした中、日本水道協会の地震等緊急時対応の手引き改訂特別調査委員会が昨年設置され、災害対応力の更なる向上を図るために、手引きの改訂を行うこととなりました。全管連では、改訂に関する事項を分担する二つの小委員会のうち、応急給水・応急復旧等に関する小委員会にオブザーバー参加することで、今後、本会の応急復旧対応マニュアルの見直しも視野に入れ、より円滑な復旧支援体制を構築するべく、新たなルールづくりに寄与してまいります。

しかしながら、何と言っても最大の課題は「人」の問題です。今回の震災では1社単独で1チームを編成できない会社もあり、マンパワーという面で組合員各社の弱体化が進んでいることが露呈したようにも感じています。会員の8割以上が従業員20人未満の小規模な企業となっていますが、災害時にはこのような会社が実際に作業を行います。作業を行うには継続的に会社が運営できるようにしていかなければなりません。この点について、声を大にして言いたいのは、少なくとも今の「力」を維持しなければならず、そのためには全国の水道事業体が管路更新・耐震化を計画的・継続的に実践していただくことが大前提になるということです。

能登半島地震を教訓に、地元管工事業者が迅速かつ十分に活動に従事するために平常時からの水道管路更新・耐震化工事に従事できるよう、また、工事の発注に当たっては工事時期の平準化と適正工期確保などをはじめ、積算基準・工事歩掛表の改善、公共工事設計労務単価の引き上げについても不可欠です。昨年の中野国土交通大臣や高橋副大臣、横山財務副大臣との面会時にも、強く訴えてご理解をいただいたところです。

また、災害時に命の水を守るという我々の社会的使命を引き続き果たすためにも、管工事業界への若年者の入職促進と技術技能の継承が鍵となります。業界の現状及び動向を把握し、諸課題について迅速かつ的確に対応する必要があることから、令和5年の組織改編で新設した「災害対策」「配水管工事戦略」「未来創造検討」の3委員会を引き続き開催し、活発な意見交換、外部有識者からのヒアリング等を行い、本会の将来展望を検討するとともに、山積する諸課題に対応してまいりますので、会員各位におかれましても、引き続きのご協力をお願い申し上げる次第です。

さて、今年は7月に通常総会を東京で、9月に全国大会を北海道札幌市で、初めてとなる分離開催で行います。全国大会は開催地・札幌市を擁する北海道ブロックの北海道管工事業協同組合連合会(会長・佐藤安幸氏)に担当いただきます。北海道連においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



新年のご挨拶

和歌山県議会議員

組合顧問 山下直也

あけましておめでとうございます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様には、清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、根田佳幸理事長はじめ貴組合の皆様方には、地域住民の安全な水の確保に多大なる御尽力を賜っておりますことに衷心より御礼を申し上げます。

さて、昨年1月1日、石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生しました。この地震では、津波や土砂崩れ、大規模な火災による甚大な被害が発生し、被災した地域では、幹線道路や水道管が至る所で寸断、多くの集落が孤立しました。さらに、道路以外の交通ネットワークが脆弱であったため、早期の復旧に必要な人的、物的支援を行えないという事態も発生しました。

震災後、移動に制限がかかるなど現地がまだ混乱する中、貴組合の皆様におかれましては、延べ18名の会員の方々が、和歌山市職員とともに現地に赴かれ、漏水の調査、修繕等地域の方々の生活に必要なインフラの復旧支援にあたっていただきました。危険を顧みず、発生から約1ヶ月後の早い段階での御対応に頭の下がる思いであります。

令和6年能登半島地震を受け、和歌山県では、災害時における半島地域の脆弱性を痛感し、これまで全序的に取り組んできた防災・減災対策がどこまで機能するのかを検証、見直しを実施しており、また、県議会としましても、国等関係機関に対し、様々な協議会や議員連盟における活動を通じ、「半島防災」の視点を取り入れた災害対策をはじめとする国土強靭化対策を強力に進めるよう強く要望しているところであります。

私たちは、蛇口をひねれば綺麗な水が出て、その水を使って生活を送っています。しかしながら、大規模な災害や不測の事態を経験した時、こうした日常が当たり前ではないということ、併せて、皆様の従事されている業務が、私たちの健康で文化的な生活に、また、産業活動や都市機能を維持する上で必要不可欠なものであることを再認識し、改めまして、ここに深く敬意を表したいと存じます。

私も、活動の信条である「現場第一主義」を貫き、皆様の声に耳を傾けながら、県民の皆様が安心して暮らせる社会の実現を目指し、不断の努力を続けてまいりますので、皆様には、今後とも、変わらぬ御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい1年がふるさと・和歌山にとって飛躍の年となり、和歌山市管工事業協同組合の皆様にとりましても素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、年頭の御挨拶といたします。



新年のご挨拶

和歌山市議会議員
組合顧問 遠藤 富士雄

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から、根田理事長をはじめ組合員の皆様方には、地域住民の命の源である安心安全な水の確保にご協力いただいておりますこと、並びに本市の水道行政と市議会活動に惜しまぬご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

近年、人口減少や少子高齢化、長期化する国際紛争や円安による原材料価格の高騰、これに伴う物価高など、市民を取り巻く環境は大きく変化し、日常生活に大きな影響を及ぼしています。また、発生が懸念されるものの、予見できない南海トラフ地震への対策や気候変動による自然災害の頻発化など、災害への不安も高まっています。

このようななか、貴組合は、昨年の能登半島地震発生後には和歌山市と協力して水道管路の応急復旧支援のため、いち早く現地に向かわれました。組合員の皆様方の高い技術力と和歌山市管工事業協同組合の存在の大きさを改めて実感した次第です。

さて、今年4月からは大阪で万博が開催されます。万博を通じて、和歌山市の魅力を国内外に発信することで多くの観光客やビジネスチャンスが訪れる事でしょう。この機会を逃さず、市内が活気にあふれ、地域経済に潤いと循環をもたらすことを大いに期待しているところです。貴組合におかれましても、地域経済の活性化により、さらなる成功と飛躍を遂げていただきたく存じます。

私は市議会議員としての使命を果たしながら、これからも皆様方のお声をしっかりと受け取り、関係機関や行政との連携を深め、貴組合のより一層の発展のため、誠心誠意取り組んでまいる所存です。

結びに、今年1年が、和歌山市管工事業協同組合がますます繁栄する年となり、組合員の皆様方にとりましては幸多き素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

青年部会長 齊 藤 寛 史

皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素は、わたしたち青年部の活動に際して御助言、御指導賜りありがとうございます。

これからも、より一層青年部の活動を広げて参りたいと思いますので諸先輩皆様方には
なお倍旧のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

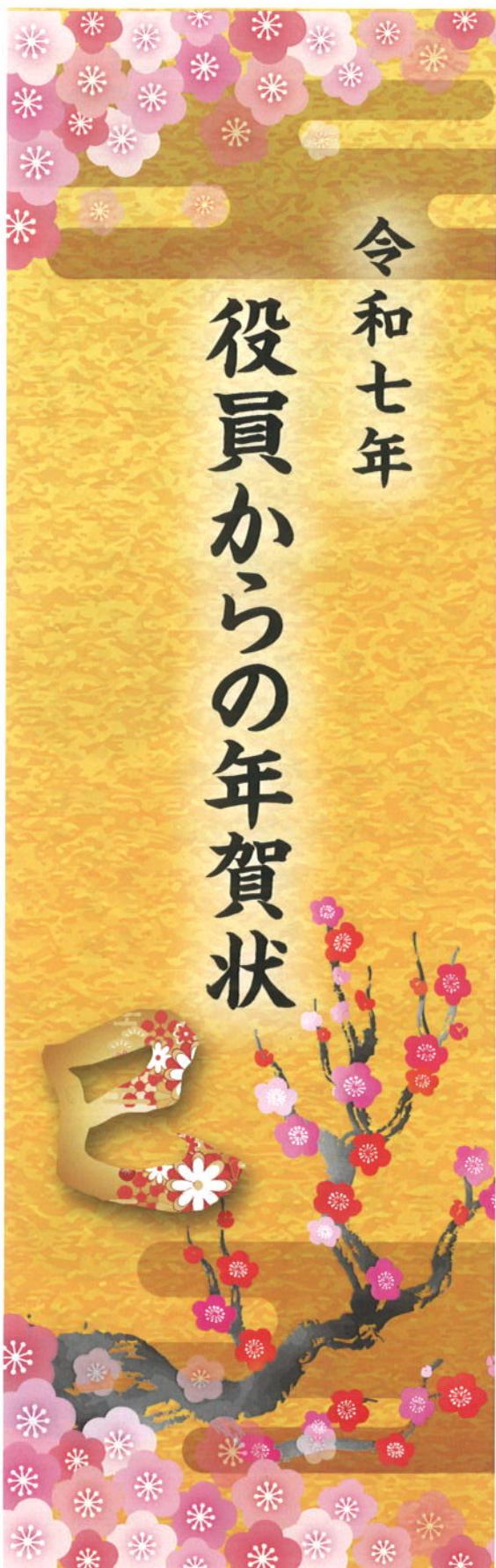
昨年元日に発生した能登半島地震では、また広範囲にわたって生活基盤であるインフラ
が破壊されてしまい、道路網や通信・電気・ガス・上下水道施設が壊滅的な被害を受け多く
の人命が失われてしまいました。さらに追い打ちをかけるかのような台風の影響で、復
興途上の皆様へ降りかかってきた大雨による浸水・土砂災害など心の痛む災難に遭われた
方々にはかける言葉も無いような次第です。そのような中で、管工事組合の皆様におかれ
ましては災害復旧支援の要請にも快く応じていただき、上水道施設の応急復旧に馳せ参じ
て頂きました。心から感謝申し上げます。

道路交通法の改正により、自転車のながらスマホ・酒気帯び運転・信号無視・逆走につ
いては罰則付きでの道交法改正がなされました。特に前2項については11月から既に取締
りが行われているのは皆様周知の通りと思います。一刻の猶予もないとの判断から前倒し
で施行されている違反行為でもありますのでご本人はもとよりご家族の皆様にも周知して
共有されますようお願い致します。

さて、寒くなってくると流行るのがインフルエンザですが本年度も既にインフルエンザ・
マイコプラズマクラスター・通常の感冒が流行しています。これらは皆、初期症状が似通つ
ておりますので自覚症状を感じたら速やかに医療機関を受診して御身体ご自愛くださいま
すようお祈りいたします。

私達、組合員一同で市民の皆様方が安心して暮らせるように、老朽管の改善や布設替、
漏水修繕による歩留の向上・濁り水の解消に突き進んで参りたいと思います。

本年がより良い年になりますことを祈念して新年の御挨拶といたします。



已是再生と変化の
意味を持つ。
柔軟に組合のために
頑張ります。



理事長
根田 佳幸
根田建設(株)

新年あけまして
おめでとうございます。
蛇の如く柔軟で
ありながら、
力強い一年に
なりますように。



副理事長
石橋 洋二
(有)石橋工務店

謹賀新年。
本年も新たな
気持ちで頑張ります、
共に飛躍の年に
しましよう。



副理事長
中山 善嗣
(株)中山建設

組合だより—紀の水

第82号 2025.1



理事兼事務局長
和歌山市
管工事業協同組合
南方節也

あけまして
おめでとうございます。
本年がみなさまにとって
素晴らしい年に
なりますように。



理事
中筋 康文
中筋建設㈱



監事
鉄羽 義隆
鉄羽水道店

新年を迎え、心機一転
組合事業発展のため
尽力して参ります。



理事
平岡 卓治
平岡ポンパチ水道店



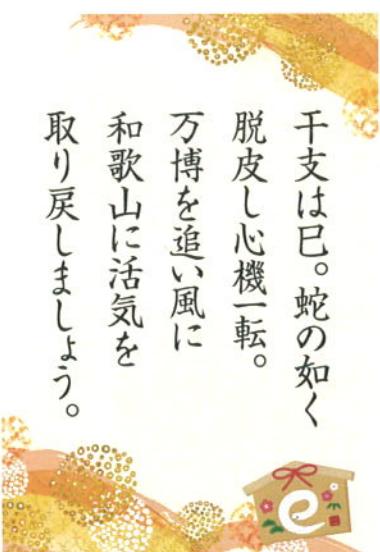
監事
南出 昌弘
南出水道店

新年おめでとう
ございます。
厳しい社会情勢では
ありますが、
乗り越えて
いきましょう。

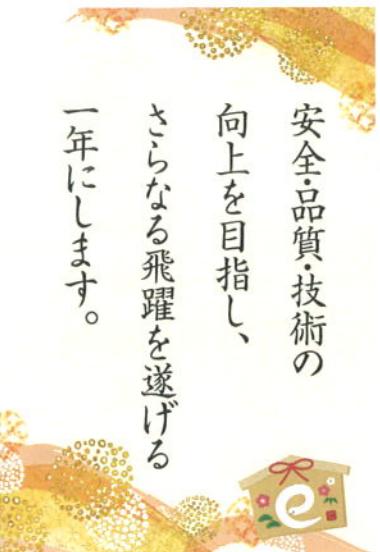


理事
山田 敬三
第五工業㈱

安全・品質・技術の
向上を目指し、
さらなる飛躍を遂げる
一年にします。



微力ながらも
地を這うように一歩前へ、
謙虚に組合運営に
取り戻しましょう。



安全・品質・技術の
向上を目指し、
さらなる飛躍を遂げる
一年にします。

役員会 報告

— ダイジェスト版 —

9月度 定例役員会

1. 開催日時 令和6年9月11日(水) 午後5時20分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事8名、監事2名
1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の大要は次のとおり

第1号議案 穿孔機の修理について

事務局長から、標題について別紙明細書により説明があり、全員異議なく承認した。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 紀陽銀行借入利息について
2. 組合の経営状況について（7月末現在）

11月度 定例役員会

1. 開催日時 令和6年11月12日(火) 午後5時15分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事8名、監事2名
1. 出席役員 理事5名、監事2名

議事の大要は次のとおり

第1号議案 令和7年度年間休日カレンダー（労基署提出）について

事務局長から、令和7年度年間休日カレンダーについて別紙により提案、全員異議なく原案どおり可決。

第2号議案 年末年始の主要日程について

事務局長から、年末年始の主要日程について別紙により提案、全員異議なく了承した。

第3号議案 パソコンセキュリティソフト導入について

事務局長から、パソコンセキュリティソフト導入について昨今国内の企業・組織を狙うサイバー攻撃が多発しており、これまでのネットワークからの侵入を防ぐだけでなく、感染後の対策も必須となることから、別紙見積書により提案、全員異議なく了承した。

第4号議案 複合機リース契約について

事務局長から、本部と事業部の複合機リース契約について、使用年数10年、部品供給終了に伴い、新機器にリース契約したい旨別紙見積書（2社）により提案、リコージャパン株式会社と契約することで、全員異議なく了承した。

第5号議案 組合(本部)駐車場契約について

事務局長から、現在契約している駐車場（1ヶ所）について、組合員の利用も減少していることから解約したい旨提案、解約日については契約内容を確認の上事務局長に一任することも合わせて、全員異議なく賛成にて可決。

報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 10月末現在の組合経営状況について

組合の動き

— 大規模津波防災総合訓練に参加 —



南海トラフ巨大地震を想定した大規模津波防災総合訓練（主催：国土交通省、和歌山県、大阪府、和歌山市、堺市）が、11月4日(月)、和歌山市の下津港をメインに大阪府堺市、和歌山県すさみ町及び串本町の4会場で行われ、人命救助や復旧活動等訓練を通して、災害時の対応手順を確認した。会場となった和歌山下津港では、和歌山市企業局と当組合が共同して、ライフライン応急復旧訓練に参加、今回の訓練には和歌山市企業局からは10名、当組合からは6名が参加し、本番さながらの緊迫した訓練が行われました。



青年部の活動

「組合周辺地域清掃活動を実施」

組合青年部主催による「組合周辺地域清掃活動」を、去る10月26日(土)に実施しました。地域の方々に感謝の気持ちを込めて、そして地域社会貢献活動の一環として、組合周辺地域のゴミ拾い・雑草刈りなどをさせていただきました。実施日にはあいにくの曇り空でしたが、組合青年部を始め、組合員、従業員、事務局の方々合わせて総勢34名の参加による清掃活動となりました。午前7時50分に組合本部へ集合し、集まってくれた人たちから掃除用具を持って、班ごとにそれぞれ決められた清掃場所へと向かい、順次清掃を開始しました。約1時間程度でゴミ拾い・雑草刈りを行い、事業部に収集後、処理しました。土曜日の早朝にもかかわらず、多くの皆様にご参加いただきました。





今回は11月4日(月祝)(11:00~18:00)に、和歌山市民スポーツ広場で開催された【第一回 紀秋祭り】(主催:紀秋祭り実行委員会)に行ってまいりました!

【紀秋祭り】とは、紀ノ川の河川敷にある市民スポーツ広場を舞台に、秋を存分に楽しめるイベントです。【地産地消の食と花火で贈る、和歌山の新たな秋の祝祭。】ということで、花火をメインにダンスなどのステージをはじめ、スポーツ体験やフード出店など、子供から大人まで幅広い方々が楽しむことのできる内容となっていました。

ということで、開催時刻丁度に現地入り!広いグラウンドの中央にはステージが特設されており、紀秋祭り実行委員会の方々による開催の挨拶が行われました。挨拶のあとはステージでアーティストによるライブが予定されていましたが、始まるまでに30分ほど時間があったので、グラウンドの周りにあるスポーツ体験教室やキッチンカーを覗くことにしました。まずは運動しておなかを減らすべく体験ブースへ……。サッカーやテニス、アルティメットに弓道などの体験ブースがあり、学生の時に興味はあっても部活動がなかった弓道を体験してみることに。体験料金を支払ったあと、練習用の矢と本番用の矢が選べ、せっかくなので本番用の矢を使用。5射中3射を的に命中させることができました!その後、実行委員会でもある、和歌山市議会議員の【辻本 太一】先生(弓道四段)にお願いし、矢を射る姿を見させて頂くことになりました。比べること自体おこがましいですが、玉ちゃんの山賊スタイル射撃とは天と地の差。その美しい射形から放たれる矢はまさに正射必中!足踏みから残心の流れ、そして終わった後の所作までが非常に綺麗で見惚れてしまいました!弓道体験を終え



ると、1,000ペリカを数枚もらいました。ペリカとは祭り限定の駄菓子屋で交換に使えるチケットとのことで、子供と大人が楽しめる要素となっていました

した。

お次は腹ごしらえ!ラーメン、カレーライス、鯖寿司などのご飯ものから、ワッフルやアイスなどのスイーツのお店がグラウンドの周りに並んでいました。個人的に特に美味しかったのが【食楽 あずま】さんの鯖寿司!お土産に買って帰りたいくらいでしたが、帰るまでに時間がかなりあるので断念!体験ブースや食べ物の他には【和歌山市消防局野崎分団】の消防車も来ていて、これまたやはり子供が喜びそうなブースでした!

そうこうしているうちにステージで、2名のアーティストによるライブがあり、その後お昼を挟んでグラウンドにてリレーに綱引きと大人数での運動会が開催されました。続けざまに【よさこい】とダンスがあり、特に【よさこい】の4チームと9本の大旗の演舞が大迫力で見入ってしまいました。



夕方5時半から、【冒険シャボン玉研究所】さんによるパフルアート【黄昏シャボン玉】が始まりました。ライトで照らされたシャボン玉は七色に輝いて非常に綺麗です。そしてラストはメインの花火とシャボン玉のコラボで、場の雰囲気が最高潮に達したところで紀秋祭りは終了となりました!(花火とパフルアートコラボの写真を上手く撮れなくて、読者の皆様にお伝え出来ないのが非常に残念)

といった感じで、今回は初開催とのことでしたが、規模・内容ともに満足感のあるものになっていて、朝から晩まで存分に楽しめるお祭りでした!

来年もやる気満々とのことで、お時間のある方はぜひ家族友人恋人を引き連れて来てください!!

和歌山ええとこや~♥ by 玉ちゃん

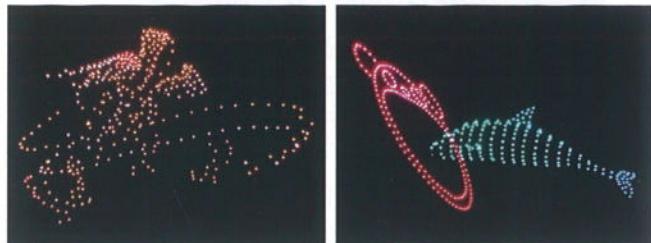


WAKAYAMA LIGHTS 2024
presented by FeStA LuCe 編

前ページに引き続き和歌山市がアツい!ということで、11月24日(日)(19:00~約15分間)に、和歌山城で開催された【WAKAYAMA LIGHTS 2024 presented by FeStA LuCe】(主催:フェスタルーチエ実行委員会 株式会社ドローンショー・ジャパン共催:和歌山市)に行ってまいりました!

【WAKAYAMA LIGHTS 2024 presented by FeStA LuCe】とは、同日より開催の【和歌山城～光の回廊～】の点灯式に合わせ、和歌山城初、また和歌山開催で最大となる400機のドローンによるドローンショーです。

開始時刻数分前に和歌山城の西の丸広場へ到着!どうやら午前中から別のイベント【スマイルパラダイス】も同時開催だったようで、キッチンカーや屋台が西の丸広場を囲んでいました。広場全体はまるで通勤ラッシュ時の電車内かと思うほどの観客であふれ返っていましたが、写真を撮るために中央付近までなんとかたどり着かなければなりません。人込みをかき分けて、いい感じのポジションを確保したところで、ドローンショー開始のアナウンスが流れてきました。大音量の音楽と共に砂の丸広場方向から、ひし形で隊列を成した色とりどりのドローンの群が姿を現し、和歌山城上空へと移動。音楽に合わせてドローン群がイベント名を夜空に映し出した瞬間、大勢の観客から感嘆の声が上がりました。最初に黄金の龍が弧を描きながら空を舞いあがり、続けて伏せた虎が現れて、山の形に姿を変え、そこからさらに地球に変わったと思ったら、葵紋になっていた!といった具合で、和歌山城にゆかりのある模様



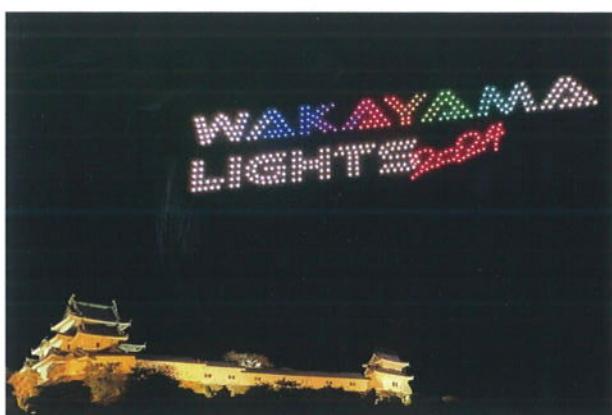
に次々変化していく様は圧巻の一言。他にはアドベンチャーワールドのイルカショーやパンダの模様の他、和歌山県のPRキャラクターのきいちやんに、ドローンでの打ち上げ花火というように、様々な形になって観客を楽しませるような内容となっていました。写真と動画を撮りながらも、画面から目を離し、チラチラと見ていましたが、正直なところ画面越しではなく、最初から最後まで肉眼でずっと見ていたかったです!最後に【FeStA LuCe】のロゴが映し出されて、ドローン達は砂の丸広場方向へと帰っていき、ドローンショーは終了となりました。

その後は和歌山城のライトアップがどんな感じなのか見て回ることにしました。同時開催の【スマイルパラダイス】で来ていた【デコトラ】と和歌山城という異色のコラボながらも、【和歌山城～光の回廊～】で和歌山城の石垣や虎伏像なども七色にライトアップされているということもあって、違和感なくじんでいて非常にクールでした!

ドローンショーはその日限りのイベントでしたが、【和歌山城～光の回廊～】は2025年2月28日(金)まで、毎日17時~23時までライトアップされているということなので、お時間のある方は是非この冬一回以上は和歌山城へ!そして紀の水第78号でも記事になっている【KEYAKI LIGHT PARADE by FeStA LuCe】も同日まで開催で、昨年よりもスケールアップしていることなので、和歌山城のあとは【けやき大通り】を歩いて見て回る、というのも良いかと思います!!

以上、玉ちゃんはみた! WAKAYAMA LIGHTS 2024 presented by FeStA LuCe編をお届けしました!!

和歌山ええとこや～♥ by 玉ちゃん





心に響く「お寺の掲示板」

あけましておめでとうございます。

初詣、もう参られたと思いますが、今年は神社？お寺？どっちに参られました？

ネットで「お寺の掲示板大賞」というのを見つけました。

お寺に参ったとき掲示板はありましたか。私の近所のお寺は掲示板のある所は少ないようですが、お寺の掲示板大賞は公益財団法人仏教伝道協会というところが主催していて、投稿された掲示板の写真の中から、有難さ、ユニークさ、インパクトなどから賞を決めるというものだそうです。

2018年から2024年まで毎年行われているようです。その中からなるほどと思ったものをいくつか紹介します。

- 「疲れたら休めばいいのよ」

顯證寺（浄土真宗本願寺派・鹿児島県南さつま市）

- 「疲れたらひと休み。

休んだらまた一歩。」

潮泉寺（浄土宗・東京都文京区）

- 「ボーッと生きてもいいんだよ」

恩栄寺（浄土真宗本願寺派・石川県加賀市）

賀市）

世の中疲れている人が多いんですかね。

- 「三日坊主なら五日目にもう一回」

鳳林寺（曹洞宗・静岡県静岡市）

- 「猫をしかる前に魚をおくな」

鳳林寺（曹洞宗・静岡県清水市）

- 「磨いても磨いても光らなかった

でも腕力はついた」

鳳林寺（曹洞宗・静岡県静岡市）

- 「隣のレジは、早い」

延立寺（浄土真宗本願寺派・東京都八王子市）

力みすぎるな、でもがんばれ、時には視点を変えて。ということですかね。

あえて解説をつけませんでしたが、興味のある方は、「お寺の掲示板」で検索を。



KOMEI

リユーズシステム 仮設配管資材レンタル (配水用ポリエチレン管)

- 洗浄・殺菌済!
- いつも清潔で安心!
- 工期を短縮!
廃材が発生しない!!
- コスト削減!

豊かな生活を明日へつなぐ
株式会社光明製作所 〒594-1144
大阪府和泉市テクノステージ1-4-20
<http://www.komei-ss.co.jp>

災害・非常時に水を届ける!! 応急給水栓

- 特長1 2~3分でかんたん組立!
- 特長2 コンパクト収納で持運びラクラク!
- 特長3 カスタマイズが可能!

ぜひ、お電話ください!
☎ 0725-51-3000

株式会社 ダイモニ

<https://www.daimonjp.com>

本社 山口県防府市佐波1-6-10 〒747-0044 TEL (0835) 22-0248 FAX (0835) 21-9839	神戸オフィス 兵庫県神戸市西区森友4-73 〒651-2132 TEL (078) 922-3660 FAX (078) 922-3670
鶴浜センター 山口県防府市浜方字鶴浜389-11 〒747-0833 TEL (0835) 22-0257 FAX (0835) 26-1360	東京オフィス 東京都国分寺市新町2-8-21 〒185-0004 TEL (042) 323-6271 FAX (042) 323-6272

ダクタイル鋳鉄製弁室(D-Unit)
(水道協会規格対応型)
レジンコンクリート製弁室
鉄筋コンクリート製弁室

仕切弁鉄蓋
消火栓鉄蓋
バルブボックス

量水器ボックス
止水栓ボックス
下水道用鉄蓋

産業用機械部品
海底ケーブル及び送水管防護管

管路更生工事
下水道コンクリート防食工事

水と暮らしを見つめる

はるかな水源地から家庭や工場の蛇口まで。
何百キロにも及ぶ水の旅を見守っています。
水資源の安定供給に貢献する。
それが私たちヤマトガワの仕事です。

水資源を安定供給する上下水道パイプ専門商社

ヤマトガワ株式会社

本社 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18(四ツ橋イーストビル6F)
TEL06-6541-5153 FAX06-6533-5998
南大阪支店 大阪府貝塚市東山4丁目10番1号
TEL072-446-8840 FAX072-446-8841
和歌山営業所 和歌山県和歌山市新通7丁目3番地
TEL/FAX 073-422-2253

和歌山市管工事業協同組合

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073) **436-6801**

FAX(073) **436-6804**

URL <https://w-kankoji.com/>

E-mail : wakayama@w-kankoji.com